

Q2 原動部チェーンの調整を教えてください。

A2 MMX2・MMX200・MMX224・MMX300の原動部チェーンの調整については以下をご確認下さい。

長時間使用することにより、原動用チェーンが伸び異音が発生することがあります。

月に一回程度、チェーンの点検を行ってください。また、チェーンが伸びてしまっている

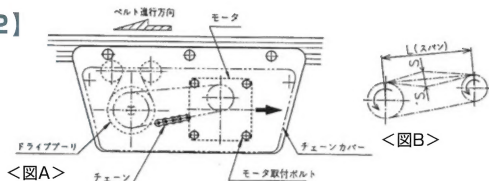
場合には、下記の手順で調整またはチェーンの交換を行ってください。

注)電源を切ってから行ってください。 注)チェーンの調整中に、手の指がチェーンに巻き込まれない様に十分注意をしてください。

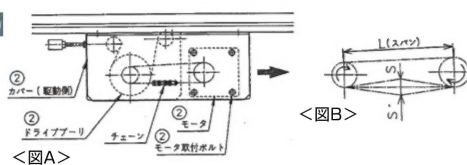
●緊張

- ①確実にコンセントからプラグを抜き、コンベヤが作動しないことを確認してください。
- ②次にチェーンカバーを外し、モータ取付ボルト4本を緩め、モータをドライブプーリから遠ざける方向(矢印の方向)へ適度な張り具合になるまで移動してください。
- ③位置が決まりましたら、再びモータ取付ボルトを締め付け、チェーンカバーを取付けてください。

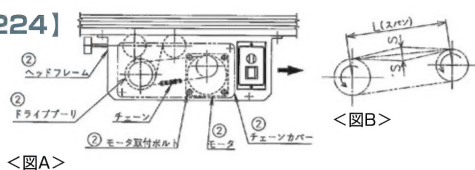
[MMX2]



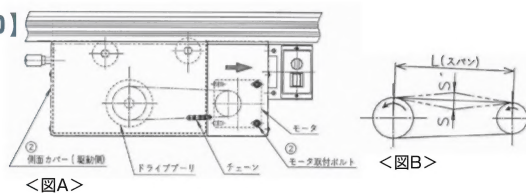
[MMX200]



[MMX224]



[MMX300]



チェーンは適度なたるみを持たせて使用してください。チェーンを張り過ぎますと、チェーンが振動し、チェーンとスプロケットの両方を損傷します。また、モータの焼損原因にもなりますので、チェーンを張りすぎない様に十分注意してください。

●適度なたるみについて

チェーンは図Bの様に、たるみ側に適度なたるみをつける必要があります。適度なたるみ量はたるみ側の中央を手で直角方向に動かして、その長さ(S~S')がスパン(L)の約4%程度です。MMX2・MMX224の場合はS~S'≒5.0mmです。MMX200の場合はS~S'≒5.5mmです。MMX300の場合はS~S'≒7.5mmです。

●給油 注)電源を切ってから行ってください。

チェーンには定期的(チェーンの軸受部が乾燥しない程度)に給油をしてください。

周囲温度	0℃~40℃
粘度	SAE20 ISOVG68(CST40℃)

※その他の機種につきましては、取扱説明書に載っていますので確認して下さい。取扱説明書を紛失された方は、ホームページからご請求下さい。

Q3 ベルトの張り方を教えてください。

A3 MMX2・MMX200・MMX224・MMX300のベルトの張り方については以下を確認してください。

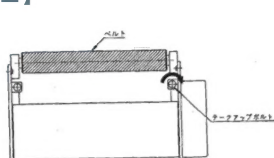
注)テークアップ操作時、原動部下カバー上部隙間からのベルト巻き込まれに十分注意してください。

[MMX2・MMX200・MMX224]

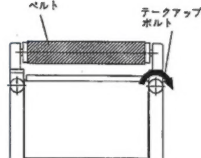
原動部横にあるテークアップボルトでベルトの緊張を行って下さい。

ベルトを右(時計回り)に回すと、ベルトは張られていきます。左右均等になるように交互に少しずつベルトを張ってください。ベルトの張り過ぎは、モータやローラ等の寿命低下につながります。ベルトを緩める場合は、テークアップボルトを左(反時計回り)に回してください。

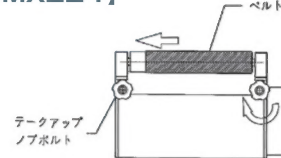
[MMX2]



[MMX200]



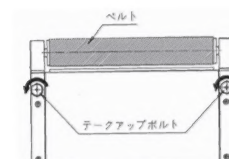
[MMX224]



[MMX300]

原動部横にあるテークアップボルトでベルトの緊張を行ってください。

テークアップボルトを左(反時計回り)に回すとベルトは張られていきます。左右均等になるように交互に少しずつベルトを張ってください。ベルトの張り過ぎはモータやローラ等の寿命低下につながります。ベルトを緩める場合は、テークアップボルトを右(時計回り)に回してください。



※その他の機種につきましては、取扱説明書に載っていますので確認して下さい。取扱説明書を紛失された方は、ホームページからご請求下さい。